



秋葉区「九条の会」事務局

新津教育会館内

新潟市秋葉区善道町2-9-44

Tel 0250-23-0764 Fax 0250-23-0764

<http://9jo.iinaa.net/index.htm>

森ゆうこ 当選！ 市民と野党は一つ

自民から議席をもぎ取る…野党共闘の威力

7月10日、投開票された参議院選挙では、野党統一候補の森ゆうこさんが56万0429票を獲得し、当選を決めました。その差、わずか2279票の僅差で劇的な勝利となりました。これが生まれた最大の要因は、「市民と野党は一つ」を合言葉に、野党共闘を作り出し、多くの自覚的市民が結束して頑張ったことにありました。



森 ゆう子 秋葉区で5,270票の差をつける

平和4団体の奮闘が当選の決め手になった！

上越市(8,113票差)、秋葉区(5,270票差)、長岡市(3,696票差)…などが、農村部での負け分をカバーし、追い越す原動力となりました。

秋葉区平和4団体（「秋葉区9条の会」「戦争をさせない1000人委員会」「新津地区平和連」「アフリカへ毛布を送る会」）は、安保法廃止と立憲主義回復のため、共同して集会を開いたり、スタンディングを行ったりしてきました。こうした地道な運動が、秋葉区の得票増につながりました。



自公政権＋補完勢力 改憲に必要な3分の2議席を超える

自民党は、前回より9議席を減らしましたが、改憲勢力全体では165議席になり、改憲に必要な162を超えるところまで伸ばしました。今回の結果を「千載一遇のチャンス」と捉え、憲法改悪への動きが、いっそう加速されるものと予測されます。

1人区の勝敗は、11勝21敗となりました。新潟、長野、東北各県の勝利によって、自民9議席減の要因となりました。現職大臣2人が落選するなど、市民と野党の共闘は威力を発揮しました。

平和憲法を守るたたかいは、日本の命運を決めるたたかい

2018年中には、改憲の国民投票が予想されます。秋葉区平和4団体は、次の行動を呼びかけます。

- 1、4団体が呼び掛ける行動に積極的にご参加ください。
- 2、2012年に発表された「自民党憲法草案」の学習会を急いで開きましょう。
- 3、家庭で、2～3人で、グループで、職場で、町内ごとで、学習会を開きましょう。

「秋葉区9条の会の10年」と「参議院選挙」に想う

秋葉区九条の会 事務局員 中島 哲 宏

2005年12月10日、37人の方々の呼びかけにこたえて180人の市民が集まり、「秋葉区九条の会」を結成しました。あれから10年余りの時が流れましたが、「憲法9条を守り抜く一点で力をあわせる」ことを申し合わせて、講演会・平和集会・学習会などを通して、賛同者を広げる活動を地道に行ってきました。

私は結成時から、事務局の一員として九条の会の活動に関わってきました。しかし、参議院選挙戦の中で「秋葉区九条の会」事務局長が、“森ゆう子”候補の選挙カーの上から、支持を訴えるような場面を考えもしなかったし、想像もできないことでした。

「平和憲法を守り、戦争しない平和な社会を！」という願いをかなえるには、この願いをもつ全ての人々が「9条を守る一点」で力を合わせるしかありません。2014年の夏頃から「戦争をさせない1000人委員会」との共同で平和集会・デモ行進や駅頭宣伝行動を行いました。2015年に「戦争法案」の審議が始まり、その怒りの行動として「平和を求める新津地区連絡会」「アフリカに毛布を送る会」「戦争をさせない1000人委員会」「秋葉区九条の会」で毎週月曜日の「スタンディング行動」を行い、その取り組みの中で「秋葉区平和四団体」の共同行動が更に発展し、互いの絆が強く深くなったと思います。「平和四団体」の絆の深まりは、全国的な「野党は共闘！」の流れの中で、県内の5政党に対して「安保法制の廃止と立憲主義の回復」を掲げる「野党統一候補を決めてほしい」という要請行動に発展しました。さらに260人が集った「安保法制の廃止と立憲主義の回復をめざす 3・19 秋葉区大集会」を開催し、「野党統一候補で参議院選挙をたたかう決意を固めあう集会」として成功させました。

そして、さまざまな困難や曲折があったと思いますが、新潟選挙区では“森ゆう子”さんを“野党統一候補”とする「歴史的な参議院選挙戦」になりました。結果は大接戦でしたが「野党共闘」の力で勝利することができました(表面の記事の通り)。野党が一つにまとまったことによつて、「改憲の策動を打ち破れる」「政治は変えられる」という希望が広がったと思います。

野党共闘が大きな力を発揮しましたが、改憲勢力が衆参両院の3分の2を超えるという重大な局面を迎えています。安倍首相は、選挙戦で憲法問題を争点にすることを徹底的に回避したにもかかわらず、選挙が終わったとたん「在任中の憲法改正」に執念を燃やしています。

私たちは、改めて「憲法9条を守る」という市民の声を結集するために、改憲の策動や改憲のねらいを明らかにする学習会や集会を、草の根から広げる原点にかえった活動が求められているのではないのでしょうか。国民投票を念頭に、「改憲阻止」の多数派になるために！

「市民と野党はひとつ」のサインで撮りました

7月15日(金)の午前中、善道教育会館で「9条の会」の事務局会議を行いました。「参議院選挙の振り返り」「今後の活動」などについて話し合っているところに、森ゆう子新参議院議員が挨拶に来られました。森ゆう子さんのキャッチフレーズの「市民と野党はひとつ」のサインで記念写真を撮りました。

